

令和5年11月29日
山形県山形空港事務所

報道関係者各位

航空機ハイジャック事件等対応訓練の実施

山形空港において、航空機の不法奪取（ハイジャック）事件及び不法侵入事案が発生したことを想定した訓練を、下記のとおり実施します。

記

- 日 時** 令和5年12月5日（火）午後2時45分～午後4時
当日の天候、運航状況により、本訓練を中止することがあります。
- 場 所** 山形空港（東根市大字羽入字柏原新林 3008）
- 主 催** 山形空港保安対策協議会
- 訓練想定**
 - ・大阪（伊丹）発、山形行きの定期便が、長野県上空で国際テロ組織のメンバーを自称するハイジャック犯「A」に不法奪取された。「A」は、現金のほか某国行きを要求。
 - ・同時に、地上では共犯の不法侵入犯「B」が、搭乗を求めて空港内搭乗待合室に不法侵入するが、警察官が制圧。
 - ・その後、警察の説得に応じ「A」は投降、乗客乗員に怪我はなかった。
- 訓練内容** 事件発生時の第一報受信、関係機関への通報、現地合同対策本部の設営、各機関の初動対応及び事態変化に応じた対応の確認
- 参加機関** 山形空港保安対策協議会構成機関（東京航空局山形空港出張所、県警察本部、航空会社、山形空港ビル株、県空港事務所等 23 機関）
【参加人数：約 100 名】
- 取材方法**
 - (1) 訓練は、空港ビル内（不法侵入）及び滑走路（ハイジャック）で行いますが、2カ所で順次取材可能です。
 - (2) ただし、滑走路は徒歩移動が困難のため取材者の送迎を行いますので、人数把握の必要上、12月4日(月)10:00 まで別紙取材者名簿（取材者未定の場合は人数）を御提出願います。（取材希望者多数の場合、人数の調整をさせていただくこともありますので御承知願います。）
 - (3) 当日は、午後2時15分まで県空港事務所まで名刺等を提出のうえ立入承認の手続きを行い、報道機関を証する腕章等を着用してください。なお、午後2時20分から空港ビル1階「会議室B」（レンタカー受付窓口右側）で訓練の事前説明を行います。
 - (4) 訓練の取材は、事故防止等のため係員の指示に従い、指定区画内で行ってください。

【問い合わせ先】

山形県山形空港事務所 副所長 佐藤
電話 0237-48-1313

〔報道監〕 県土整備部次長 森谷